

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター

市民力アップを目指す広報紙

No.23 (通巻 126 号) 2017.12.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■



[Contents]

◆市民活動ナビ

◆元気フェスタ

◆VOICE ー声ー

◆インフォメーション

◆センターからのお知らせ

これ1冊で市民活動は **お・ま・か・せ** 「市民活動ナビ」が完成しました!!



インタビューの様子



昨年、今年と2年連続して、新緑まぶしい5月に市民活動見本市「市民発!! 元気フェスタ」が開催されました。その参加団体・企業の中から、掲載に同意してくれた選りすぐりの72団体の情報を網羅した「武蔵村山市 市民活動ナビ」が完成しました。巻頭には、地域で活動する3つのNPO団体のインタビュー記事も載り、この1冊で、武蔵村山市の市民活動の全体を、ほぼ把握することができます。「これから活動をはじめたい」「ボランティアやNPOを活用したい」「仲間をみつけない」、さまざまな方のニーズに応えることができる冊子です。

年明けから順次市内公共施設で配布します。ぜひ一度手に取ってみてください。きっと新しい何かが見つかるはずです。なお、掲載団体のみなさんや、家の近所になかったという方は、どうぞ武蔵村山市ボランティア・市民活動センターまで、お越しください。

スタッフ一同お待ちしております。

第3回 市民活動見本市 市民発!!

元気フェスタ

2018年5月20日(日)

10:00 ~ 15:00

※終了時間をこれまでより1時間早めました。

募集团体数

① 飲食販売	20店舗程度
② 移動販売車コーナー	3台
③ フリーマーケット	5店舗程度
④ ステージ発表	12団体程度
⑤ 展示PR・相談会・ワークショップ	13団体程度
⑥ 活動紹介のみのポスター展示	制限無し

参加料

一律 1,000円 (申込時に納入してください。)

※ 販売をする団体は、当日の売上の1割も別途いただきます。

募集要項を
ご確認ください。

申込方法

申込書に記入し、ポスター原稿と一緒にセンターにご提出ください。

(メール・FAXでも受付可)

申込書配布場所

ボランティア・市民活動センター及びHP (<http://musashimurayama.org/>)
市役所/地区会館/ふれあいセンター/さくらホール

締め切り日: 2018年1月31日(水)

お急ぎください!! 申込み残り1か月です。



モノレールを呼ぼう! 市民の会との共催事業

武蔵村山の未来を語る

100人会議

予告

現在、3月開催に向け計画!

<モノレール編> Part 3

チャリティーコンサート

国際ソロプチミスト武蔵村山



夜雨琴

揚琴は、中央アジアから東アジア、東南アジアまで広くアジア大陸に伝わり演奏されている民族楽器で、台形型の箱の上に弦が数十本～200本くらい張ってあり、それを2本の竹のバチでたたく打弦楽器の1つです。

日本には江戸時代に琉球から渡来。定着はしなかったものの、名前の響きに夜雨琴という字があてられたのが、なんと日本人の涼やかな感性ではないかと、日本で揚琴を演奏していくにあたり、この字を使っていきたいという願いがこのタイトルにこめられています。

2018年2月2日(金)

13:30 開場 / 14:00 開演
フォレスト・イン昭和館「ガーデンチャペル」
入場料：おひとり3,500円（全席自由）



足本みよ子 (Ashimoto Miyoko)

国立音楽大学器楽科打楽器専攻卒業。
桐朋オーケストラアカデミー研修課程修了。オーケストラなどのクラシック音楽・創作竹楽器での活動・中国弦楽器・揚琴奏者として精力的に活動。
第1回中楽演奏家国際コンクール入賞。
武蔵村山市生まれ、2小・5中出身、現在も市内在住

◆問い合わせ 国際ソロプチミスト武蔵村山 代表 榎本 ☎ 090-4736-7216

会員募集

(一社) 日本スポーツ吹矢協会 武蔵村山支部



スポーツ吹矢式 腹式呼吸で
健康増進!

思い切り息を吐き、
いっぱい吸い込んで少し止め、
一気に吐き出し、矢を的に飛ばします。



「スポーツ吹矢式呼吸法」は肺の隅々まで酸素を入れ、体内の諸器官を活性化させストレス解消や便秘、食欲不振に効果抜群、健康増進に大変役立ちます。体力はほとんど要りませんから高齢者や障害者のリハビリにも適します。気功にも通じる呼吸法を分かり易い解説と実技でご指導します。

日 時：毎週土曜日 13:00～17:00

場 所：武蔵村山市公民館2階研修室

受講料：1回 500円

入会随時 無料体験はいつでも可能です。



◆問い合わせ (一社) 日本スポーツ吹矢協会 武蔵村山支部 ☎ 090-1041-0389 (北島)

コンサートのお知らせ

NPO 法人 むさしむらやま子ども劇場

「ハエをのみこんだおばあさん」でおなじみ！

子どもに大うけ！

聴いてみてね！



♪おかあさんあね



♪おまじない

たかはしべんコンサート

※入場券が必要です。
1月16日(火)～
ボランティア・市民活動センターで配布開始します。

日 時：2018年2月18日(日)15:30 開場／16:00 開演

場 所：市民会館展示室

参加費：こどもは無料(大人は、上演協力金 500 円)



本事業は

子ども劇場では、毎年11月に行われる風土(FOOD)グランプリに出店しています。今回は、販売したカレーパンの袋で予告したとおり、とても楽しい「たかはしべんさんのコンサート」を実施することになりました。FOOD グランプリの収益金でちょっと足りない部分は、大人の皆さんにご協力いただき、子どもたちにとびっきりの時間をプレゼントしたいという想いでお届けするものです。

たかはしべんさんって

1979年、子どもの自死の悲しみを歌った「空を飛ぶ子ども」でデビュー。子どもの心に寄り添い、家族、いのち、人権、平和を歌う。

「ロシア・アフリカ・アジア」など世界25カ国を旅し、日本全国で、学校、子ども劇場・おやこ劇場など4000回のコンサートで歌いました。音楽活動38年で400曲を作詞作曲。「僕を笑わないで」「僕と点数」「小さき声」では、子どもたちの心の叫びを、「はえをのみこんだおばあさん」「ゴキブリの唄」「どっちにする」「うちのおにいちゃん」「キャーの歌」などの歌では、ユーモアとペーソスを歌います。

◆問い合わせ NPO 法人 むさしむらやま子ども劇場 ☎042-590-1430 ボランティア・市民活動センター

はじめまして

就労継続支援B型事業所 ジョイナス

一緒に！楽しくやってみよう！
いろいろ選んでチャレンジ！
新しい可能性を発見できる

就労継続支援B型事業所

自分のできる部分を増やすことを目標に、障害のあるなしにかかわらず、いろいろなことにみんなで一緒にチャレンジしています。

新しい可能性を発見できる場として、2017年5月に開設いたしました。

現在

- リサイクルショップ
- 靴下ハギレでスリッパ作り
- お手軽ジェルネイルのスキル習得

など行っていますので、お気軽にお立ち寄りください。



◆お問合せ (一社) 笑和 武蔵村山市神明 4-12-1 麻生ビル1階 ☎ 042-516-8366



外国人おもてなし 語学ボランティア講座

第3弾

「外国人おもてなし語学ボランティア」とは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてますます増える日本を訪れる外国人に、安心して滞在していただけるよう、日常生活の中で困っている外国人を見かけた際に積極的に声をかけ、簡単な英語で道案内などの手助けをしていただくボランティアです。大会期間中に競技会場などで活動していただくボランティアとは異なります。

全5回

第1回＜おもてなし講座＞ 第2回～第5回＜語学講座（英語）＞

◆スケジュール

- 第1回 2月 8日(木)18:00～21:30
- 第2回 2月15日(木)19:00～21:00
- 第3回 2月22日(木) //
- 第4回 3月 1日(木) //
- 第5回 3月 8日(木) //

◆場 所

市民総合センター2階 会議室

◆定 員

24人(応募者多数の場合は抽選)

◆応募条件

15歳以上(中学生を除く)
5回全てに参加が可能であること
この講座をこれまで受講していない方

◆参加費

無料 ※託児あります(6カ月～小学生未満)

◆締め切り

1月26日(金)

主催：ボランティア・市民活動センター／東京都

協力：一般社団法人全国外国語教育振興協会

NPO・協働 個別無料相談

NPO・協働 よろず相談

毎月第4土曜日 定期開催中

【1月の相談日】

27日(土)
13:00～17:00

【2月の相談日】

24日(土)
13:00～17:00

無料!!

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。
※年度末書類作成・助成金などの相談もどうぞ。

子ども劇場の話 その三 佐藤哲子

1993年4月、むさしむらやま子ども劇場が発足した頃は、運営委員会も活発で週に何回も事務所に集まり、同時期に立川から独立した東大和子ども劇場と掛け持ちの事務局員を雇い、もうひとりの専従事務局も置きました。市内全域にいる多くの会員が友達を誘い、翌年の夏には発足当時の倍以上の約500名になりました。収入は会費だけでしたが、年間予算も約600万円、活動の柱である舞台鑑賞例会も次から次に企画し、魅力ある作品で人を誘うというまさに「子ども劇場の黄金時代」でした。

その頃は、舞台鑑賞以外に、自分たちがやりたいことを自分たちで企画する「自主活動」も盛んでした。クリスマス会や遊びの会、キャンプ・ボーリング・スケートなど、会員の創意で様々なイベントが行われました。その中で、子どもたちは、学区を超え学年を超えた仲間ができ、日頃は会わなくても、子ども劇場で会えば声を掛け合う関係になり、日常、学校の中で仲間外れにされても子ども劇場にあればそんなことは気にせずすむという、貴重な場でもありました。また、子どもが親以外の大人と関わる機会も多く、子どもの意思や意見を尊重し、子どもの権利を保障するという意識も根付いていたためか、気軽に相談したり、声をかけあえる関係になっていったことも、子どもにとっては居心地の良い場になっていったようです。

市内に多くの会員がいて、予算にも余裕があった「黄金時代」は、事務所に集まってみんなで話すことも楽しく、学校の様子や子育ての悩みなど様々な話題が尽きず、大人にとっても「井戸端」や「縁側」のような場になっていたのではないかと思います。

(つづく)



すでに講座を受けた「外国人おもてなし語学ボランティア」の皆様

「外国人おもてなし語学ボランティア」 フォローアップセミナー（参加無料）

■元国際線客室乗務員から学ぶ「異文化理解」とおもてなし

平成 30 年 2 月 18 日（日） 中野サンプラザ

平成 30 年 2 月 21 日（水） 調布市文化会館たづくり

■通訳案内士から学ぶ「日本文化理解」とおもてなし

平成 30 年 2 月 15 日（木） 国立オリンピック記念青少年総合センター

平成 30 年 3 月 3 日（土） 町田市文化交流センター

※いずれも、第 1 回 10:30～12:45 / 第 2 回 14:45～17:00（受付は 30 分前開始）

応募資格

「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座修了者（H29.11.19 までに講座を修了された方）

定 員

各回 100 名 ※定員を上回る場合は抽選となります。

申込方法

下記アドレスの申し込みフォームにアクセスしてお申し込みください。

申し込みアドレス

<https://omotenashi-seminar.com/>

募集期間

平成 29 年 12 月 18 日（月）～平成 30 年 1 月 15 日（月）

※募集期間終了後、抽選のうえ、一週間ほどで参加者に参加証をお送りいたします。
抽選に漏れた場合も、郵送にてその旨をお知らせいたします。

◆問合せ 「外国人おもてなし語学ボランティア」フォローアップセミナー事務局 ☎ 03-5776-2818
（土・日・祝日・年末年始を除く 10:00～17:00）

登録団体・人材パートナーズ

まなぶとできる

体験ワークショップ

昼下りの演奏会

普段なかなか聴くことのできない和楽器と民謡。市内・外、多くの施設で演奏をしている団体の尺八・三味線・民謡の優しい調べをお聴きください。めったにない機会ですので、和楽器体験もしてみませんか。

日 時：1 月 17 日（水）14:00～15:30

場 所：総合センター 3 階 学習室

講 師：ひまわり会（登録団体）

定 員：定員はありませんが、要事前申込み

参加費：無料



合唱体験してみませんか

普段の練習を体験できます。歌う事が好きな子どもたち集まれ～！年長～中学生までの子どもたちで構成されている合唱団ですが、4月からの入団を考えている方や、歌う場所を探している方はぜひ体験してみてください。

日 時：2 月 3 日（土）14:00～16:00

場 所：総合センター 3 階 学習室

対 象：年中～中学生

ゲスト：武蔵村山少年少女合唱団（登録団体）

定 員：10 人

参加費：無料



【申込み・問合せ】

ボランティア・市民活動センター（市民総合センター 2 階）

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

市民活動運営力アップ講座

市民活動団体の悩みは 大きく分けるとこの3つ！

(1) ヒト

活動をするメンバーが限られている、新しい仲間がなかなか入って来ない、経理などの専門分野に詳しい人がいない など

(2) モノ

活動場所がない、パソコンやプロジェクターなどは個人のものを使っているけれど など

(3) カネ

活動資金がもっとあればいろんなことができるのに。。。

この悩みのうち、(2) と (3) を解決するための方法の1つとして助成金があります。

CSR ということばを ご存知ですか？

これは「企業の社会的責任」という意味で、ただ利益を上げることが目的とするのではなく社会全体の構成員のひとりとして、事業活動を続けていくため、社会とともに発展していくという企業の姿勢を表す言葉です。

この CSR という考え方に基づき、さまざまな企業や団体が財団を作り、社会貢献を行う市民活動団体へ助成金を出しています。

つまり、助成金を獲得するためには、助成財団に「自分たちに代わって社会へ貢献してくれるのなら助成金を出して応援したい」と思ってもらうことが重要になります。

助成金講座

この講座では、宗教法人 真如苑の「多摩地域市民活動公募助成」をモデルにして、実際に申請用紙を書いてみます。それを団体以外の人に見てもらい、申請する事業の客観的な評価を計ることで、より助成金を獲得しやすい書類の書き方を学びます。この機会に、「伝わる申請書の書き方」を学び、団体の活動の幅を広げてみませんか？

▼日 時：平成 30 年 3 月 10 日（土）

午後 1 時～3 時 30 分

▼場 所：ボランティア・市民活動センター 会議室

▼講 師：吉富 広（当センター センター長）

▼対 象：市民活動団体の方（法人格は問いません）

▼参加費：500 円

◆平成 30 年 3 月の部屋の貸し出しは、
1 月 4 日（木）午前 8 時 30 分～

◆年末年始休業は、
12 月 29 日（金）～1 月 3 日（水）

良いお年をお迎えください。
来年もどうぞよろしくお願いいたします。



● 休館日

【1 月・2 月の休館日】

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28			

■休 館 日 月曜・祝祭日・年末年始・施設点検日
■窓口取扱時間 8:30～17:00

今号の表紙

2 ページの特集記事でもお知らせしましたが、武蔵村山市初となる、市民活動団体の紹介冊子「市民活動ナビ」が完成しました。

計画から約 3 年、掲載団体の皆様には、フェスタでのパネル製作から、写真を提供いただいたり、何度も内容を確認・修正したりと、多大なご協力をいただきました。また、「多摩地域市民活動助成」をご提供いただいた真如苑の助成審査委員会の皆様にも、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

ほっとひと息

この冬、十数年ぶりにコタツの出番。長い間、狭くなる。掃除が面倒。動けなくなる。と要望に答えずにおりました。

なのに、いざコタツを出してみると！ あら落ち着く～、よる年波には勝てませんでした。仕事が終わりのときには、友達がやってきて「うん、うんそれで？ そうだね」と、だんだん額が近づいて時間がすぐに経ってしまいます。夜、家事を終えて愛猫ハナとコタツにストンと座り、1 日の終わりにほっと一息。（浜中）

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』No.23（通巻 126 号）

2017 年 12 月 20 日発行（発行部数 30,000 部） ※年 6 回、偶数月発行

編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター（指定管理者：NPO 法人 むさしむらやま子ども劇場）

〒208-8503 東京都武蔵村山市学園 4 丁目 5-1 武蔵村山市民総合センター 2 階

T E L : 042-590-1430 F A X : 042-590-1436

E メール : v.shimin@musashimurayama.org ホームページ : <http://musashimurayama.org>

